

**Q15. 入社したきっかけを教えてください。**

元々新卒で入った会社では事務職の仕事をしていました。その中で何かワクワクすることに挑戦したいと思い、やるなら和歌山でしか出来ない事と考えていた時、こちらの会社に縁があって入社しました。

**Q16. 地元に戻ってきてよかったと思うことはありますか。**

自然がすごく豊かじゃないですか。帰ってきたことをきっかけに、サーフィンを始めたりして、すごく楽しんでます。

**Q17. どのようなお仕事をされていますか。**

月刊発行の LiSM の制作を中心に、週刊発行のリビング和歌山と Web メディアの「ロカルわかやま」の制作にも携わっています。

**Q18. 仕事の中で気を付けていることは何ですか。**

やはりメディア発信において一番大事なことは、見ている人に正しい事を伝えるということだと思うので、やはり正確性は第一に大切だと思います。また、分かりやすいことも大事なところだと思います。分からない人でも分かるように伝えることに気を付けています。

**Q19. 仕事をする上での喜びや苦勞について教えてください。**

分かりやすく伝えることや分かりやすい紙面構成を作ることは、まだまだ経験が浅いので、苦勞する点なのですが、その反面、物ができて1つの出版物となった時は、すごく嬉しくてワクワクする瞬間です。苦勞については、自分の出来ない事に対して、ちょっとモヤモヤしてしまう所はあります。そこは回数を重ねていくごとに、自然と身に付いてくるころだと思うので、そのモヤモヤというのは、日を追うごとに少なくなってきたという感じです。

**Q20. 入社されて何年目ですか。**

2020年の4月に入社したので、4年目です。

**Q21. 入社1年目と今とで変わったことはありますか。**

普通の事務職をしていたところから、こういう会社に入社したので、最初は外に出て話を聞くことに、慣れないところがすごく多かったです。3年経って、堂々とできるようになってきたと思います。

**Q22. 入社からの4年間に意識して気を付けていたことはありますか。**

仕事の中で、いろんな人とコミュニケーションを取る機会が多かったので、人に分かりやすく伝えること、人の話をきっちり聞くことについては、すごく気を付けていました。

**Q23. 学生時代にやっておくべきことはありますか。**

学生時代は遊ぶにしても、勉強するにしても、部活でも、サークルでも、バイトでも、何でも1個でいいから、一生懸命やり通してみたら、社会人になった時に何か役に立つ瞬間があると思います。

私は洋服が小さい頃からずっと好きで、その頃の夢はショップ店員さんでした。それで大学時代は販売員のアルバイトをして、本当に社員並みに働いていました。そこで得るものはすごく多かったですね。

**Q24. 就職活動する学生にアドバイスをいただけますか。**

自己PRは、私自身も就活の時、悩みました。「大学時代にした事」の為にボランティアに行くのではなく、ボランティアで「何を得たか」というところまで突き詰めると、就活に役立つと思います。何かをやったより、何を得たかを考えるのが、大切だと思います。